

2022年度 事業計画書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人あなたのくうかんおおいた

1 事業の成果

2022年度は、主として中学生を対象とした「フリースクール」を月・火・木・金の週4回、主として小学校5・6年生を対象にした「マイム科学創楽クラブ」を隔月土曜日に実施する。運営は、専任1人、ボランティアとして、元福祉施設従事者1名（週3日程度）、不定期でスクールカウンセラー1名（週1日程度）、元高校教員1名（週1日程度）、大学生（適宜）で運営する。さらに、福祉的観点からスクール生のケアを充実するため、臨床心理学系の大学生にも支援を依頼したい。所属する学校の学習指導要領上の出席は、本年度と同様に生徒が所属する学校に出席を依頼する。保護者のNPO法人会員には毎月学習状況等報告書でスクール生の状況を伝えるとともに、2022年度から、本人・保護者との個別面談を毎月1回程度実施して本人の困りの把握や学ぶ意欲を引き出すようにしたい。保護者以外のNPO法人会員には月報で運営状況を伝える。活動内容は、2021年度と同様の活動にはなるが、幼稚園・保育園での科学実験、工場・大学や研究所の見学など学びのアウトプットを通して普段のスクールでの活動を活発化したい。2022年度から、毎月1回程度、大学の研究室に所属する大学院生がマイムスクール生にZoom等で研究を紹介する「ジュニア研究者キャンパストーク」を実施したい。

開設1年を経過して、フリースクールには、「教育的観点」と「福祉的観点」の両輪が必要であることが分かってきた。2021年度に引き続き日本児童青年精神医学会、大分県発達障がい者支援専門員の会で学ぶとともに、2022年度は、臨床心理学系の大学生も交えて、2021年度より福祉的観点での的確な支援ができるようにしたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者の範囲 (E) 人数 | 事業費の金額 (単位:千円) |
|--|-----------------|--|-----------------------------|-------------------|
| ①既存の学校教育になじめない不登校の子どもや発達障がいの可能性がある子ども等に対する科学的素養の育成事業 | フリースクール | (A) 月・火・木・金の10～16時 (B) 理科フリースクールマイム (C) 専任1人、ボランティア延べ5人 (不定期) | (D) 主として中学生 (E) 10人 | 1553 |
| | ジュニア研究者キャンパストーク | (A) 毎月1回平日1時間程度 (B) 理科フリースクールマイム（大学対面orいお遠隔） (C) 大学院生 | (D) 小学校5・6年生、中学生 (E) 10人 | 0 |
| | マイム科学創楽クラブ | (A) 隔月1回土曜日の10～15時 (B) 理科フリースクールマイム (C) 専任1人、ボランティア延べ3人 | (D) 主として小学校5・6年生 (E) 5人 | 100 |
| ②児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 | なし | ・本事業年度は、実施予定なし | - | 0 |
| ③前各号に掲げるもののほか、当法人の目的を達成するための必要な事業 | なし | ・本事業年度は、実施予定なし | - | 0 |